



H29-2号

H29.5.25  
文責 橋田 清

## 平成29年度 学校経営方針

### 平成28年度の学校評価から

#### 生徒のアンケートより

\* ( ) 内の％は、「そう思う」と「ほとんどそう思う」を足した％です。(27年度 → 28年度)

#### ベスト

- あなたは交通ルール(自転車のヘルメット等)を守って登下校している。(98.8%→99.5%)
- あなたは集団生活のきまりやマナー(時間・服装・言葉遣い等)を守っている。(93.2%→96.6%)
- あなたは学校の清掃活動等、環境美化にしっかり取り組んでいる。(93.8%→96.0%)
- 朝の読書活動(朝読書)にしっかり取り組んでいる。(92.0%→95.8%)
- 学級の係活動や生徒会活動にしっかり取り組んでいる。(93.8%→95.7%)
- 学校行事(修学旅行・林間学校・輝城祭等)は楽しく充実している。(95.4%→95.6%)
- 学校の授業には、生徒が自主的に考える場面がある。(77.1%→95.2%)
- 学校の授業には、生徒同士の教え合いや学び合いの場面がある。(82.9%→94.8%)
- あなたは友達や先生・来校者にあいさつを良くしている。(93.4%→94.5%)
- あなたは友達と仲良く助け合って生活している。(94.0%→94.4%)
- 学校生活を安心して送っている。(91.7%→93.7%)
- 学校生活を楽しく送っている。(91.7%→93.0%)

#### ワースト

- あなたは宿題のほかにも自主的に家庭学習している。(64.1%→68.6%)
- あなたは家庭で家族と学校での様子を話している。(76.5%→79.3%)
- あなたは校長室だよりや学年・学級通信等の配布物を家の人に渡している。(78.5%→84.7%)
- 授業はわかりやすい。(項目なし → 86.1%)
- 部活動は楽しく充実している(90.9%→87.6%)

#### 保護者のアンケートより

#### ベスト

- 生徒は交通ルール(自転車のヘルメット等)を守って安全

- に登下校している。(96.2%→98.8%)
- 学校行事(修学旅行・林間学校・輝城祭等)は楽しく充実している。(96.9%→96.6%)
- 生徒は集団生活に必要な決まりやマナー(時間・服装・言葉遣い)を守っている。(93.3%→93.3%)
- 生徒は友達と仲良く助け合って生活している。(94.0%→93.0%)
- 生徒会活動や委員会活動は、活発に機能している。(94.2%→93.0%)
- 校長室だより・学年・学級通信や懇談会等で学校の様子を知ることができる。(92.0%→92.4%)
- PTA活動は活発に行われている。(72.4%→91.4%)
- 学校の教育活動・学校運営は全体的に満足できる状態である。(95.4%→89.5%)
- 部活動は活発に行われている。(87.1%→88.9%)
- 学校はいじめ等の問題行動のない学校・学級作りに努めている。(91.2%→88.8%)

#### ワースト

- 生徒は宿題のほかにも自主的に家庭学習している。(61.5%→57.1%)
- 授業は生徒にとって工夫されている。(81.8%→74.1%)
- 生徒は忘れ物をしないで意欲的に学習している。(78.6%→75.3%)
- 授業は生徒が自主的に考える場面(質問)や活動も多く、わかりやすい。(78.3%→75.4%)
- 教育環境として施設・設備は整っている。(項目なし → 79.6%)

平成28年度の生徒や保護者のアンケートから、良い面として、「生徒達は、きまりを守り友達と仲良く助け合って楽しく生活している、特にいろいろな行事を楽しみにしている。」でした。

改善する項目としては、「家庭学習がおろそかになっている。」、先生方の授業について「生徒が自主的に考える場面、生徒が助け合い、学び合う場面が少ない。」といった反省が出されました。

### 平成29年度 学校教育目標

知識を磨き、たくましい心と体をもった生徒の育成

#### めざす生徒像・学校像・教職員像

- 1 めざす生徒像
  - (1) 自ら意欲的に学び、共に高め合う生徒
  - (2) 心豊かで、思い遣る心をもつ生徒
  - (3) 生命、健康、安全に関心をもち、体力の向上に努める生徒
- 2 めざす学校像



- (1) 気持ちよいあいさつやことばが響き合う学校
- (2) 日々の授業や生徒の活動が充実し、落ち着いた学校
- (3) 一人ひとりの心の居場所がある学校
- (4) 清掃や環境整備の行き届いた、清潔な学校
- (5) 家庭や地域社会に開かれ、信頼される学校

#### 3 めざす教職員像

- (1) 生徒理解・師弟同行に努め、生徒に寄り添った教育を実践する教師
- (2) 生徒一人ひとりの学びを保障するため個に応じた指導のできる教師
- (3) 教育の専門家として常に学習し成長し合う教師
- (4) 教育公務員としての自覚と誇りをもつ教師

#### 教師の基本姿勢

生徒に対して  
「認め、褒め、励ます」  
生徒指導について  
「信頼される教師」  
教師集団として  
「明るく 楽しく みんなで」



#### 平成29年度 重点指導項目

- 1 学力向上への取り組み
  - (1) 教師の授業力向上
    - ①校内研究を中心に授業研究を通して授業力の向上を目指す。
    - ②日常の中で教科の先生方の授業を見合い、よりよい授業を目指す。
  - (2) 学習習慣の定着化
    - ①家庭学習を工夫する。(家庭学習の基本方針の作成、家庭学習の手引きの配付)
    - ②自主学習ノートを活用する。
    - ③学習意欲を高める工夫をする。
    - ④振り返りを重視する。
- 2 自ら考え、行動できる生徒の育成への取り組み
  - (1) 行事など活動や体験の充実
    - ①縦割り活動を日常の中にも取り入れる。
    - ②振り返りを工夫する。
  - (2) 4大文化(合唱、応援、あいさつ、清掃)充実への取り組み
    - ①合唱の日常での取り組みを強化する。
    - ②清掃活動を文化に高めていく。
  - (3) きめ細かな生徒指導への取り組み
    - ①対話中心に人間関係の構築や二者懇談など相談活動を充実させる。
    - ②報告・連絡・相談を円滑に行い、共通理解と情報の共有化や教職員の連携を図る。



授業参観 1-4